

会長表彰

2011 年(平成 23 年) 6 月 30 日(木)

会場：経団連会館 国際会議場

中 村 良 則

(建設・総合技術監理部門)



1. 略歴

技術士登録(H7)

北海道支部(現本部)幹事(H21～現在)

(社)日本技術士会入会(H8)

技術士試験委員長(H21～現在)

北海道技術士センター理事
(H15～H18)

2. 会長表彰を受賞して

この度、日本技術士会北海道本部のご推薦により、日本技術士会会長表彰をいただきました。思いもかけないことであり、「こんな私でいいのかな?」が率直な感想です。私を支えてくださった方々に感謝申し上げます。

技術士資格取得と同時に日本技術士会に入り、北海道技術士センター、北海道支部(現本部)のいろいろな活動に参加してきました。私の活動動機は非常に不純であり、「飲み会」にできるだけ多く参加したいと思ったからです。そんな「飲み会」の中は、いろいろな人の教訓やアドバイスが飛び交い、私に足りないもので溢れていました。それらの人々の中でも、いつも私を気遣ってくれていた仲間、大熊さん、桑原さんと同時に受賞できたことを心から喜んでいます。

これからも、積極的に「飲み会」に参加し、交流を深め、皆さんの力を吸収していきたいと思います。

大 熊 正 信

(建設・総合技術監理部門)



1. 略歴

技術士登録(H6)

～現在)

(社)日本技術士会入会(H6)

北海道支部(現本部)広報委員長

北海道技術士センター理事

(H15～H20)

(H13～H16)

北海道支部(現本部)総務委員

北海道支部(現本部)幹事(H17

(H19～現在)

2. 会長表彰を受賞して

本年6月、北海道本部の推薦により会長表彰を頂いて参りました。ご推薦頂いた本部長はじめ関係の皆様感謝申し上げます。

技術士会は人の輪を広げられるチャンスがあるよとの先輩の言葉に従って、私は合格と同時に、試験委員会や広報委員会をはじめ多くの研究会にも参加させて頂きました。お陰で一時は会合が連続して、会社からも睨まれる日々がありましたが、その甲斐あって多くの方々と知り合い、貴重な財産を得ることができ、先輩の言葉は嘘ではなかったと改めて感謝しているところであります。

その間、全国大会にも数多く参加して貴重なCPDも積ませて頂きましたが、2年後には北海道本部大会が開催されます。微力ながら大会の成功に向けて協力させて頂ければ幸甚と考えております。今後とも、技術士会並びに皆様のますますのご発展を祈念しております。ありがとうございました。



1. 略歴

技術士登録 (H8)

水産部会副部会長 (H17 ～ H20)

(社)日本技術士会入会 (H12)

水産部会幹事 (H21 ～ 現在)

北方海域技術研究会幹事長
(H11 ～ H15)

2. 会長表彰を受賞して

この度、水産部会のご推薦により、会長表彰を授与させて頂きました。関係各位、北海道本部の皆様にご心より御礼申し上げます。

私が技術士になって最初の活動は、試験監督でした。それを契機に北海道支部(現本部)の皆様と交流が始まり今でも心技体を鍛えて頂いております。当時から「歌って踊れる技術士」をともに目指してきた大熊氏・中村氏と今回同時に受賞できたのは大きな喜びです。また「北方海域技術研究会」の設立に関わったことも大きな糧となっています。水産部門の技術士は北海道在住の方が多く、私が副部会長の頃、水産部会は北海道との交流を進めていました。平成 18 年には北海道支部(現本部)・北方海域技術研究会のご協力のもと、水産部会の研究発表会を札幌で開催でき、これも今回受賞の理由になっています。北海道本部の皆様の支援なしには実現し得ませんでした。今後も皆様と技術士会の発展を祈念し、更なる努力を重ねて参りたいと存じます。これからもご指導宜しくお願い致します。



名誉会員表彰

2011 年(平成 23 年) 6 月 30 日(木)

会場：経団連会館 国際会議場

滝 田 和 彦

(経営工学部門)



1. 略歴

技術士登録(S43)	北海道支部(現本部)会計監事
北海道技術士センター理事	(H11～H14)
(S51～H10)	会長表彰受賞(H17)
(社)日本技術士会入会(H6)	

2. 名誉会員表彰を受賞して

この度、北海道本部のご推薦により、名誉会員とさせていただきました。関係各位ならびに北海道本部会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

合格、登録の頃を振り返ってみますと、独立、起業について色々検討したことが思い出されます。当時の北海道のマーケットでは企業の業務内容にライン生産が殆ど無く、京阪での起業についても、先輩技術士の事務所との共同作業など色々考えましたが、踏み切れませんでした。

技術士会本部(現総括本部)の経営工学部門の見学会に参加したことがありました。静岡方面でしたが、技術士の方々が、民間の工場のコンサルタントとして、張り切って活躍されているのを見せていただいて、羨ましく思ったものです。北海道にも、MC 会(道内の機械系技術士の会)の会員の中にこのような形でグローバルに活躍されている方がいらっしゃいます。今後公共事業頼みではない民間企業が多数育って技術士が活躍できることを祈っています。